

上町地区大規模雨水処理施設整備事業計画（横須賀市）

（様式1）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>上町地区は、横須賀市の市街地西部に位置し、商業・業務地区、住宅地などの人口の集積している地区である。</p> <p>上町地区は、平成29年、令和3年に計画降雨量（60mm/時）を超える降雨により県道26号（横須賀三崎線）沿いに浸水被害が発生している。また、防災拠点や高齢者要援護者関連施設が存在し、早急な再度災害防止を図るため、浸水対策を計画的に実施する必要性が高い地区である。</p> <p>本計画における雨水処理施設の整備の計画期間は、令和8年～令和11年度（4箇年）で、事業費は約58億円である。</p> <p>以上より、上町地区の浸水対策は、計画的・集中的に対策を推進する必要があるため、大規模雨水処理施設整備事業を適用する。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備水準目標：66.4mm/hr（10年確率降雨×降雨変化倍率1.1） <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i) 生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設の床上浸水を防止する。 ii) 都市機能の確保の観点：交通の支障となる道路冠水を防止する。 iii) 個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。 iv) その他：特になし <p>③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> i) ハード対策 <p>施設整備により 66.4 mm/hr の降雨において浸水被害を防止することを目的とする。</p> ii) ソフト対策及び自助 <p>施設整備で対象とする降雨量を上回る既往最大降雨 153 mm/hr の降雨において、内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実させ、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力の向上を図る。</p>

項 目	内 容 ・ 施 策 等
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有（令和6年1月1日策定済み） ・ 策定予定

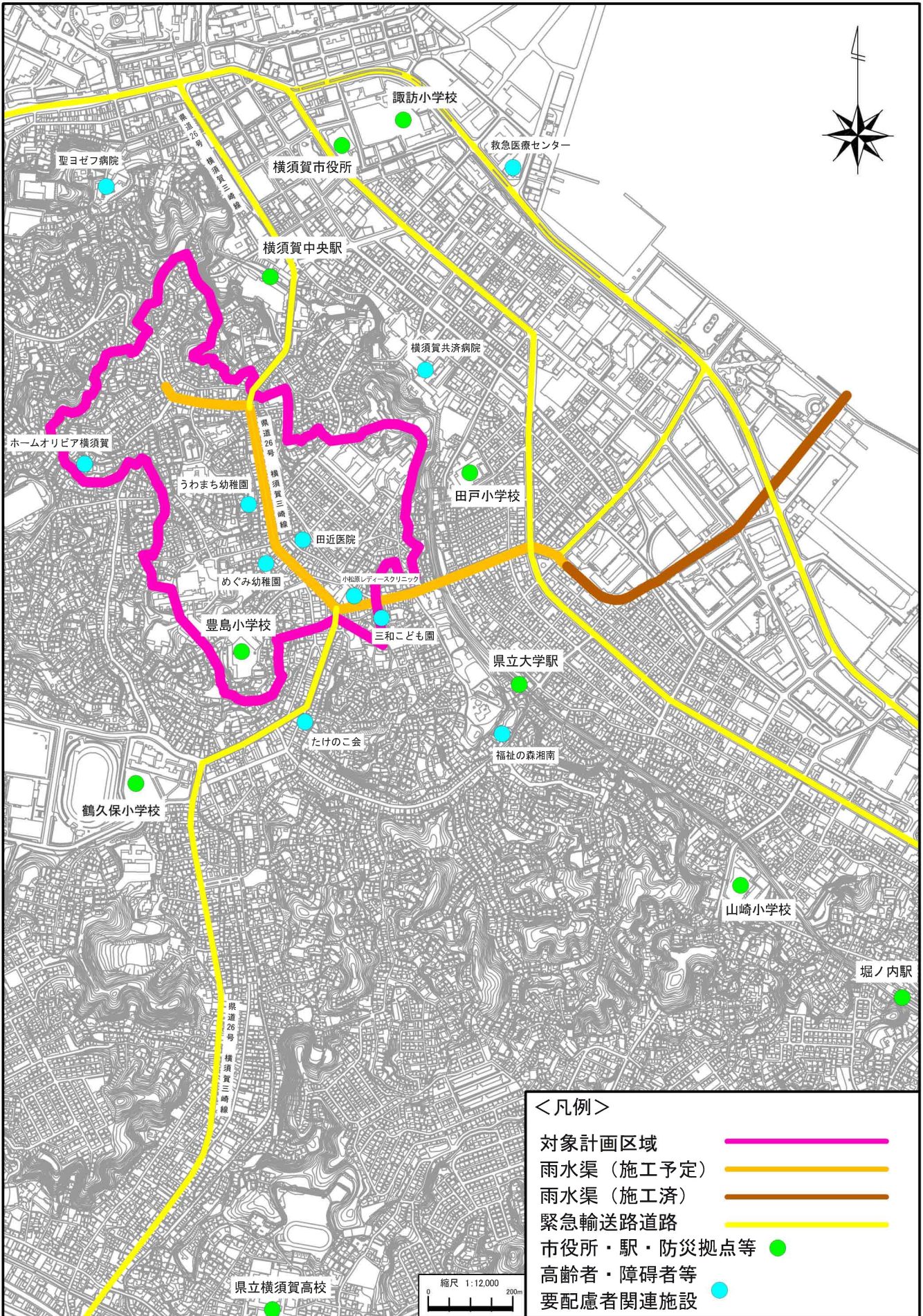
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・雨水管渠の整備 ○2,000mm 1,314m 排除面積 33.88ha
			下水道管理者以外	該当なし
		ソフト対策	下水道管理者	該当なし
			下水道管理者以外	該当なし

年度計画（百万円）

名称	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	計
雨水管渠	125	1,300	1,700	2,675							5,800
計	125	1,300	1,700	2,675							5,800

項目	内容・施策等
整備効果	<p><事業評価の内容></p> <p>浸水被害の軽減便益：1,496.5百万円が削減される。</p> <p>B/C：1.26</p> <p>経済的内部収益率：5.5%</p> <p>ソフト対策、自助の整備効果等：</p> <p>内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実することで、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力を向上できる。</p>
放流先河川との調整状況	
その他	

上町排水区雨水第1幹線築造工事（横須賀市）



<凡例>

- 対象計画区域 ——
- 雨水渠（施工予定） ——
- 雨水渠（施工済） ——
- 緊急輸送路道路 ——
- 市役所・駅・防災拠点等 ●
- 高齢者・障害者等 ●
- 要配慮者関連施設 ●